

インターネットガバナンス・タスクフォース

第1回幹事会

議事録

1. 日時：2004年8月20日(金)11:10-12:00

2. 場所：東京都千代田区内神田 2-3-4 国際興業神田ビル 6階 JPNIC 会議室

3. 出席者：

幹事

高橋徹（インターネット協会副理事長）、立石聡明（日本インターネットプロバイダー協会常任理事）、丸山直昌（日本ネットワークインフォメーションセンター理事）、坪田知己（慶應大学特別研究教授／日経デジタルコア代表幹事）、樋口貴章（インターネット協会企画運営会議副議長）、堀田博文（日本レジストリサービス取締役企画本部長）、前村昌紀（APNIC議長）、会津泉（ハイパーネットワーク社会研究所副所長）

その他（傍聴）

成田伸一（日本ネットワークインフォメーションセンター事務局長）、遠藤淳（日本レジストリサービス）

事務局：青木栄二（ハイパーネットワーク社会研究所主任研究員）、野口智子（多摩大学情報社会学研究所）

4. 配布資料：

資料1 会員名簿

資料2 会則

資料3 役員

資料4 平成16年度事業計画

資料5 （別表）日程表

資料6 平成16年度予算

資料7 参加者名簿

資料8 インターネットガバナンス・タスクフォース設立趣意書

5. 報告事項、審議事項及び議決事項、並びに議事の経過の概要及びその結果

丸山代表幹事によって、本日、インターネットガバナンス・タスクフォースの設立総会が開催されたことが報告され、その決定に従って第一回の幹事会が開催された。幹事会は、会則に従って、丸山代表幹事が議長を務めた。

1) 日本経済新聞社シンポジウムの件

8月30日開催予定のインターネット・ガバナンスシンポジウムの主催団体の代表者である坪田幹事より趣旨が説明され、国際連合インターネットガバナンス・ワーキンググループの事務局長であるマークス・クマー氏、元 ICANN 幹部のアンドリュー・マグローリン氏らが主スピーカーとして来日し、総務省など、日本の主な関係者を招いてパネル討論をするので、ぜひ参加されたいと要請された。

2) ワーキンググループ(WG)の構成の件

会津事務局長より WG の構成について、資料 8 の通り、説明がなされた。議長より、まず「インターネット資源 WG」を設置することが提案され、全員一致で承認された。続いて WG のメンバーについて以下の通り提案され、全員一致で承認された。

村上輝康(野村総研理事長)

土屋大洋(慶應義塾大学助教授)

西田隆一(インターネットマガジン編集長)

高橋明子(UFJ 総合研究所)

浜田忠久(JCAFE 代表)

3) 8月31日開催の研究会の件

会津事務局長より、8月31日に、幹事会主催の研究会として、マークス・クマー氏をゲストに意見交換会を開催する案について説明がされた。この提案は全員一致で承認された。なお、日時は、8月31日16時から17時半、場所は JPNIC 会議室となった。

4) 次回会合の件

次回の WG 会合および幹事会会合は、下記の通り開催することを決定した。場所は JPNIC 会議室となった。

WG 会合 第1回:9月2日13時から15時

幹事会 第2回:9月9日17時半から19時

以上